開催日：令和６年１２月２０日　開催場所：香南市野市町

令和４年度　建設業デジタル化促進モデル事業現場見学会（株式会社エコグリーン）

＜デジタル化促進モデル事業の実施内容＞

導入機器：ドローン・RTK・ﾒﾀｼｪｲﾌﾟ・ﾄﾚﾝﾄﾞﾎﾟｲﾝﾄ

＜工事概要＞

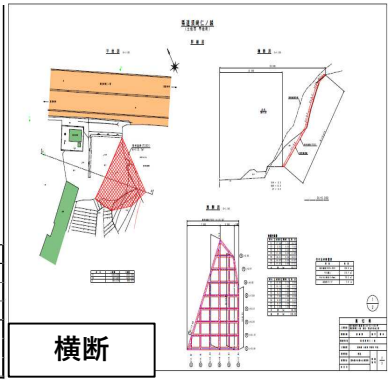
工　事　名：県道須崎仁ノ線　防災・安全交付金工事

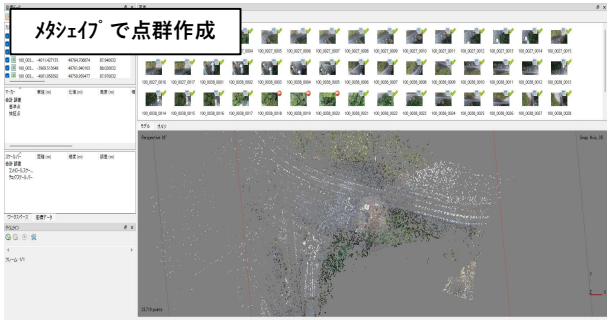
工期：R5年10月4日～R6年2月10日

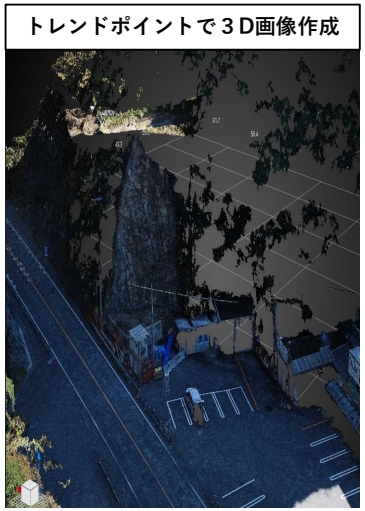
工事内容：現場吹付法枠　A=116㎡

＜参　加　者＞

10名（建設会社：４社６名、県職員：４名）







プロセス	使用機械等	従来	ＩＣＴ	効果	評価
3次元起工測量	―	-	-	-	-
3次元設計データ	―	-	未実施		-
ＩＣＴ施工	―	-			-
3次元出来形管理	―	-	-	-	-
合計	―	-	-	-	-

施工者のコメント

今回、ドローンを使用した測量では、不慣れであった為、高度や範囲を変えたりして数回撮影をしましたが、法面の傾斜角度や周辺の木が障害となり、施工範囲全体を含む点群データーを作成出来ず、使用できませんでした。今後、操作等が上達すれば、現場の条件次第ではありますが、親綱等を設置する事無く安全に少人数での測量や進捗状況の確認が可能になり、安全に作業が出来、人数や時間の削減にもつながると思っています。

発注者のコメント

ドローンを使用した測量を試みたが不慣れで活用できるデータの取得は困難であったとのことであるが、普段使いとして、施工準備段階での現場状況の把握等に活用しているとのこと。危険な法面作業を省略でき、安全性の向上や効率化につながっている。今後、３次元測量についても実施し、更なる効率化につなげてもらいたい。